

はたらく生徒たち 2年生職場体験

11月28、29の両日、2年生が職場体験をしてきました。実際に社会に出て仕事をさせてもらえる体験はとても貴重であり、自分の将来について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。



新任職員の紹介

12月より2人の職員が着任しましたので、紹介します。よろしくお願いします。

〇〇 〇〇 先生

担当教科：2年国語、3年国語
所属学年：2年副担任
担当部活：男女バドミントン部

〇〇 〇〇 先生

担当：スクールサポートスタッフ
職員の業務のサポートをしていただきます。
生徒のみなさんとかかわることもあります。

～2学期の通知表について～

これまで毎学期、通知表の所見欄にお子様様子を記載して参りましたが、11月に全学年で三者面談を実施し、直接保護者の皆様にお子様様子を御伝えしておりますので、2学期の通知表所見に関しましては、今年度以降通知表への記載を省略させていただきます。ご理解をいただきますようよろしくお願いいたします。

相手の思いに想像を巡らせ

12月4日～10日は 人権週間



12月4日～10日は人権週間です。邑楽南中でも6日に人権一斉学習を予定していて、いじめや差別、思いやりについてみんなで考えます。

いじめや差別等の人権問題は、誰もがよくないことだと思っているのに、なぜなくなるのでしょうか？自分は人間の心の弱さに原因があると思っています。

例えば今の世の中は価値観が多様化し、正しいと信じていることも人それぞれちがいます。そして考え方のちがいによって、他の人と衝突してしまうことがあります。厄介なのは、どちらも自分が正しいと思っていること。だからぶつかるのです。でも、お互いが自分の価値観を押しつけ合っていたら問題は解決しませんよね。ましてや一方的に価値観を強要されてしまったら、あなたはどのように感じますか？

また、自分以外の人の自分より劣っている一面を見て、さげすむことで優越感を感じる場合があります。これも人間の持つ弱い面で、いじめや差別につながる考え方だと思います。でも客観的に考えれば分かることですが、人をさげすんだところで自分が向上しているわけではないのです。人と比べるのではなく、自分自身を高めていきたいものです。

もう一つは「いじり」について。「いじられキャラ」という言葉を聞くと、「愛されキャラ」という印象を持ちませんか？でも、本当にそうでしょうか。もしかしたら、傷ついたり、腹立たしかったり、本当はいじられたくないけど、みんなが笑いながらからかい半分にやっている事に対して、大真面目に意見することで雰囲気悪くしてしまったり、相手にされなくなってしまうかもしれない。だからいじられキャラを必死の笑顔で演じているのかもしれない。

これらに共通して思うのは、「相手の思いに想像を巡らす」ことが必要なのではないかということです。

人権一斉学習をきっかけに、「相手の思い」について、みんなで考えていけたらと思います。

(文責：山口)



日	曜	行事・その他
1	日	
2	月	安全点検日・事務処理日
3	火	3年租税教室
4	水	集金日・3年実力テスト⑦
5	木	
6	金	人権一斉学習
7	土	
8	日	
9	月	職員会議
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	校内研修
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	特別清掃
24	火	第2学期終業式
25	水	冬季休業日(～1/6)
26	木	
27	金	仕事納め
28	土	
29	日	
30	月	年末休業日
31	火	年末休業日

